主な議案　6月定例会

今回は、刈谷市空家等対策協議会条例の制定について及び刈谷市国民健康保険税条例の一部改正についてなどです。質疑については、本会議で報告された各委員会の委員長報告を中心に、要約して掲載します。

報告案件

■平成29年度一般会計継続費の繰越しについて

継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用します。

経費の総額や年割額はあらかじめ決められていますが、事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。

・市営住宅長寿命化整備事業
・住吉幼稚園移転新築事業
・歴史博物館建設事業

継続費の総額
49億1，827万9千円

30年度への繰越額
10億379万6千円

単行議案

■業務委託の契約について（刈谷市歴史博物館常設展示品等製作設置業務）

問　委託業務の内容は。

答　展示室内への映像、音響機器の設置や、映像の製作、展示室内の間仕切りなどの造作のほか、刈谷城の模型やディスプレイ用の万燈の設置が主なものである。

問　入札の参加事業者は何社か。また、地元企業は入っているか。

答　入札参加は3社で、いずれも本社が東京の会社である。

問　東京の会社で業務に問題はないのか。

答　担当者が定期的に本市を訪問しているなど、確実に業務を遂行できる体制が整っているため、問題ないと考えている。

■人権擁護委員の候補者の推薦について

平成30年9月30日で任期満了となるので、次の方を推薦することに異議ない旨、答申しました。（任期3年）

戸田（とだ）　チトミ　氏（4期目）大正町
神谷（かみや）　美紀子（みきこ）　氏（2期目）東境町
増本（ますもと）　立也（たつや）　氏（1期目）原崎町

人権擁護委員とは、国民に保障されている基本的人権を守るため、法務大臣より委嘱されています。市長は議会の意見を聞き、法務大臣に推薦します。

条例議案

■刈谷市南部福祉センター条例等の一部改正について

問　一部の方が3割負担となるが、その要件は何か。

答　本人の合計所得金額が220万円以上であり、かつ同一世帯の65歳以上の方の年金収入と、年金以外の収入にかかる所得の合計額が、本人のみの単身世帯の場合は340万円以上、2人以上世帯の場合は463万円以上であることである。

問　本市の要介護認定者全体における、3割負担となる人の割合は。

答　要介護認定者全体の8％と見込んでいる。

いきいきと身体を動かし健康的な生活を（南部福祉センター）

■刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について

問　今回の改正において、課税限度額の引き上げをすることになった理由は。

答　高齢化の進展などによる医療費の増大が見込まれる中、国は持続可能な医療保険制度を構築するため、国民健康保険税の課税限度額を段階的に引き上げる旨を示した。これを受け、平成30年度の税制改正においても、所得に応じた負担の公平性の確保をさらに推進するため引き上げを行い、被保険者間の保険税負担の均衡を図ることとしているためである。

問　近年の国民健康保険税の医療分の課税限度額はいくらか。また、改正後の課税限度額は、合計でいくらになるか。

答　医療分の課税限度額は、平成28年度は52万円、平成29年度は54万円である。今回の改正後の課税限度額は、医療分が58万円、後期高齢者支援金分が19万円、介護納付金分が16万円で合計93万円である。

問　夫婦と子ども2人の給与所得者世帯の場合、改正後の課税限度額に達する収入額はいくらか。

答　給与収入として、試算した場合、限度額に達する収入額は、約1，113万円である。

■刈谷市空家等対策協議会条例の制定について

問　空家等対策協議会における協議の内容は。

答　空家等対策計画の作成及び変更に関する協議を行うほか、空家等の適切な管理及び活用の促進に関する方策の検討など、計画の実施に関する協議を行う予定である。

問　会議は、公開されるのか。

答　原則、公開とすることを考えているが、空家等の所有者などに関する個人情報を含む議事や議題については非公開とする予定である。

生活環境の安心安全を

補正予算議案

補正予算議案は、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉産業、市民文教の各分科会で審査されました。

6月28日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果を各分科会委員長より報告を受けました。

補正する額（一般会計）
▲17億5，723万3千円

補正後の予算総額（一般会計）
581億5，276万7千円

補正後の予算総額（全会計）
912億2，863万7千円

【主な事業】

○災害派遣トイレネットワークプロジェクトへの支援を募り、トイレトレーラーを購入します。
1，651万3千円

問　クラウドファンディングで集まった寄附額は。また、プロジェクトの参加自治体数は。

答　目標金額500万円を上回る568万4千円の寄附をいただいた。静岡県富士市、本市に次いで全国で3番目に静岡県西伊豆町が参加を表明している。

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情7件は、関係する委員会で審査された結果、いずれも不採択となりました。

▼最低賃金の引き上げ、全国一律最低賃金制度の確立を求める意見書の提出を求める陳情
▼適正な下請単価や賃金・労働条件を確保できる公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情
▼すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情
▼住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情
▼地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情
▼沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出を求める陳情
▼刈谷市職員の勤務時間中の禁煙を求める陳情

日本年金機構の情報セキュリティー対策の見直しを求める意見書

日本年金機構がデータ入力を委託した株式会社SAY企画の入力漏れと入力誤りにより本年2月支払い時の源泉徴収額に誤りが発生した。さらに、当事業者は約違反である再委託まで行っていた。日本年金機構は平成27年5月にもサイバー攻撃を受けて個人情報の流出問題を起こしている。

莫大な個人情報を管理する機関が二度にわたって情報問題を引き起したことは、年金制度や個人情報保護制度の信頼を損ねる重大な問題である。複雑化した年金制度を正確かつ公正に運営しなければならない日本年金機構は、信頼回復のために情報セキュリティー対策を抜本的に見直すべきである。

よって、国におかれては、情報セキュリティー対策の重要性を深く認識され、次の事項について措置を講ずるよう強く要望する。

記

1　外部有識者の調査組織により本事業の業務プロセスを徹底的に検証すること。
2　委託業者の作業進捗管理手法や納品物の検証・監査体制を確立すること。
3　日本年金機構が保有する氏名、生年月日、住所、電話番号等の個人情報保護のあり方を再検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成30年6月29日

刈谷市議会

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

・損害賠償の額を定める専決処分について　了承
・工事請負契約の額を変更する専決処分について　了承
・刈谷市土地開発公社経営状況について　了承
・平成29年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて　了承
・平成29年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて　了承
・平成29年度刈谷市一般会計事故繰越しの繰越しについて　了承
・人権擁護委員の候補者の推薦について　異議ない旨答申

【企画総務委員会関係　1議案】
・刈谷市税条例の一部改正について　可決

【福祉産業委員会関係　4議案】　すべて可決
・刈谷市南部福祉センター条例等の一部改正について（※）
・刈谷市介護サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について
・刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について

【建設委員会関係　1議案】
・刈谷市空家等対策協議会条例の制定について　可決

【市民文教委員会関係　10議案】　すべて可決
・業務委託契約の締結について（刈谷市歴史博物館常設展示品等製作設置業務）
・工事請負契約の締結について（亀城小学校他2校空調設備設置工事）
・工事請負契約の締結について（小高原小学校他2校空調設備設置工事）
・工事請負契約の締結について（かりがね小学校他1校空調設備設置工事）
・工事請負契約の締結について（住吉小学校他1校空調設備設置工事）
・工事請負契約の締結について（双葉小学校他1校空調設備設置工事）
・工事請負契約の締結について（富士松南小学校他1校空調設備設置工事）
・工事請負契約の締結について（小高原小学校南舎大規模改造（建築）工事）
・工事請負契約の締結について（双葉小学校南舎大規模改造（建築）工事）
・工事請負契約の締結について（富士松中学校南舎大規模改造（建築）工事）

【補正予算関係　1議案】　可決
・平成30年度刈谷市一般会計補正予算（第1号）（※）

【議員提出議案　1議案】　可決
・日本年金機構の情報セキュリティー対策の見直しを求める意見書

6月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。
（○：賛成　×：反対）

会派名及び議員名 / 議案名及び議決結果		副議長 議長※ 稲垣 雅弘	清風クラブ 山崎 高晴	清風クラブ 星野 雅春	清風クラブ 上田 昌哉	清風クラブ 新海 真規	清風クラブ 山本シモ子	日本共産党議員団 野村 武文	日本共産党議員団 新村 健治	公明クラブ 櫻谷 勝	公明クラブ 白土美恵子	公明クラブ 松永 寿	公明クラブ 蜂須賀信明	無所属議員の会 神谷 昌宏	無所属議員の会 鈴木 絹男	無所属議員の会 加藤 賢次	無所属議員の会 山内 智彦	無所属議員の会 中嶋 祥元	市民クラブ 佐原 充恭	市民クラブ 黒川 智明	市民クラブ 伊藤 幸弘	市民クラブ 鈴木 浩二	真政クラブ 前田 秀文	真政クラブ 加藤 峯昭	真政クラブ 加藤 廣行	真政クラブ 鈴木 正人	真政クラブ 清水 俊安	真政クラブ 外山 鉱一	真政クラブ 渡邊 妙美
刈谷市南部福祉センター条例等の一部改正について	可決	○	／	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市介護保険条例の一部改正について	可決	○	／	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度刈谷市一般会計補正予算（第１号）	可決	○	／	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は、採決に加わりません。

委員会の動き

委員会では、議案、陳情の審査のほか、主に次のことが話し合われました。

企画総務委員会

自転車保険加入

問　自転車保険加入のメリット、デメリットは。

答　加入することで、被害者は補償を確実に受け取ることができ、加害者となった場合は経済的負担の軽減につながる。一方、加入者は保険料の負担が生じる。

問　自転車保険加入義務化に対する市の考えは。

答　自転車保険加入の必要性を認識してもらえるよう、引き続き加入の啓発を行い、市民の安心安全の確保を図っていく。

その他「Lアラート」「リスクマネジメント」「元号変更対応」などが話し合われました。

福祉産業委員会

認知症連携協定

問　「認知症の方が安心して暮らせるまちづくり」の連携協定の概要は。

答　6月9日に、刈谷医師会、刈谷、高浜、知立の3市、エーザイ（株）で締結し、各種の取り組みについて協力していくものである。

問　どのようなことが期待されるか。

答　医療関係者との連携や、全国規模の情報やノウハウの提供が期待でき、効果的な事業の推進につながれる。

その他「地域包括支援センター」「農業経営法人化」「地域サロン」などが話し合われました。

建設委員会

刈谷市中心市街地まちづくり基本計画

問　本計画の内容及び刈谷市中心市街地活性化基本計画との関連性は。

答　本計画は、刈谷市中心市街地活性化基本計画を踏襲しつつ、刈谷駅及び刈谷市駅周辺の中心市街地において、中長期的な視点に立ったまちづくりの、主にハード面に関する基本的な整備方針を示し、中心市街地のさらなる魅力、活気とにぎわいの創出を図ることを目的とした計画である。

その他「市営住宅明渡し等訴訟経過報告」「治水対策」などが話し合われました。

市民文教委員会

住吉幼稚園新園舎及び重原幼稚園跡地に整備予定の保育園の開園延期

問　延期により、子ども・子育て支援事業計画にある園児数への影響は。

答　現状の計画は、平成31年までであるため、今年から次期計画の策定作業に入っている。重原幼稚園跡地に整備予定の保育園に関しては、現状の計画にはまだ入っていないので、次期計画策定の際に、状況を見極めて入れるかどうかの判断をしていきたいと考えている。

その他「放課後児童クラブ」「教員の負担軽減」などが話し合われました。